

株主の皆様へ

第34期報告書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

Business Report

KYORITSU
共立印刷株式会社



証券コード：7838



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの第34期報告書をお届けするにあたり、日ごろのご支援とご厚情に心から感謝申し上げますとともに、当社の概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度における我が国経済は、政府・日銀による経済政策や金融政策により、株価の上昇や円高の是正が進行し、企業収益の改善や個人消費にも持ち直しの兆しが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

しかしながら、消費税増税による個人消費の低迷や新興国の景気減速への懸念等もあり、先行きが不透明な状況が続いております。

当印刷業界におきましては、景気回復傾向の影響が見受けられず厳しい受注環境が継続するなか、資材価格や燃料費などの値上げによる原価高や、電子商取引の広がりによるネット広告の増加といった厳しい経営環境が依然として継続しております。

こうした状況下において、当社は、省エネ型オフセット輪転印刷機の増設などにより生産性を向上させるとともに、圧着ダイレクトメールの両面可変印字や包材関連印刷など



代表取締役会長兼CEO **野田 勝憲** 代表取締役社長兼COO **倉持 孝**

付加価値の高い印刷物への取り組みにより、収益の向上を図っております。また、当連結会計年度から出版印刷に強みを持つ株式会社暁印刷を子会社化し、グループの更なる強化に取り組んでおります。

平成26年6月

商業印刷は通販カタログの受注が牽引しました

商業印刷につきましては、一部の折込チラシや化粧品関連通販カタログで受注数量の減少はありましたものの、衣料品関連通販カタログの新規媒体受注や受注数量の増加等により、売上高は22億3千4百万円増加し、282億6千8百万円（前期比8.6%増加）となりました。



出版印刷は子会社の文庫本印刷が堅調でした

出版印刷につきましては、雑誌類の受注数量減少はありましたものの、文庫本や電子書籍等を取り扱っている株式会社暁印刷の子会社化やフリーペーパーの新規獲得もあり、売上高は26億6千8百万円増加し、121億7千1百万円（前期比28.1%増加）となりました。



ダイレクトメールの受注が増収に貢献しています



2台目の印字機は印字幅がより広く、2台連結で両面可変印字が可能

当社が、新たに取り組んでいる印刷媒体にダイレクトメールがあります。

広範囲な印字面積に対応した印字機を新たに増設し、更なる受注拡大に取り組んでおります。



印字後瞬時にインキを乾燥させる乾燥部

連結業績ハイライト



トピックス

2014年1月から 中綴機26台体制がスタートしました

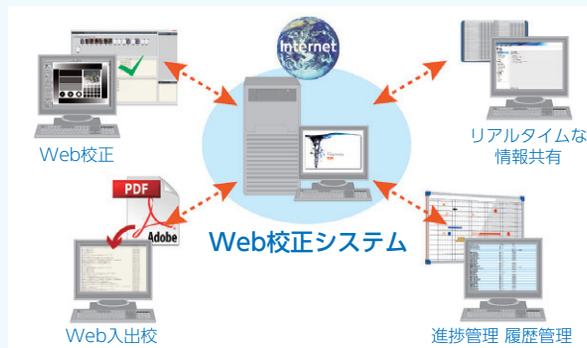
製本第1工場にある老朽化した2台の中綴機を入れ替え、さらに2台を増設し、中綴機26台体制にしました。これにより、社内の生産性を高め、収益を確保してまいります。



新型中綴機が稼動し、生産性が向上します

Web校正システムへの取り組みを開始しました

制作工程においてインターネットを活用し、当社と顧客、協力会社をオンラインで結び、生産効率の向上と製品の品質保証を図ります。



環境への取り組み

「廃熱回収式吸着冷凍機」を増設し、来期も輪転機の冷却にかかる電力使用量を減らします

2013年7月に本庄第1工場へ設置した「廃熱回収式吸着冷凍機」は、ドライバーからの廃熱を熱源として熱くなった水を熱交換によって冷水に戻し循環させることで、電気使用量の削減効果があり、2014年5月には本庄第2工場に2台目を増設しました。



本庄第1工場で稼動する「廃熱回収式吸着冷凍機」



本庄第2工場に増設した新しい「廃熱回収式吸着冷凍機」

詳細はHPをご覧ください
<http://www.kyoritsu-printing.co.jp/kankyo/>

共立印刷は、4期連続の飛躍をめざします

2012年3月期 印刷領域の拡大

枚葉機で印刷後、箱の組立や
クリアファイルの溶着が可能に

2011/8
溶着機を設置



2012年3月期
連結売上高
35,315百万円

2011/9
旅行雑誌の編集を手掛ける
(株)SICを子会社化



2012/2
サックマシンを設置



2011年3月期
連結売上高
30,109百万円

2011/8
両面枚葉印刷機を設置



2013年3月期 衛生・情報管理体制の構築

本庄第3工場クリーンルーム化
ISO27001認証の取得

2012/6
高速ラミネーターを設置



2012/8
片面枚葉印刷機を設置



2012/12
本庄第3工場を
クリーンルーム化



2012/12
本庄第3工場を増築



2013年3月期
連結売上高
35,574百万円

2014年3月期 生産性・付加価値の追求

新型の輪転機・製本機の増強
ダイレクトメールの強化

2013/7、2013/11
A判輪転機を増設



2013/4
書籍印刷に強みをもつ
(株)暁印刷を子会社化



2013/8
両面バリابل印字でDMを極める



2014年3月期
連結売上高
41,572百万円

2015年3月期 4期連続の増収増益をめざします

輪転機を媒体別に専用機化
製本・加工の多能工化

2014/4

節目の年となる35期に向けて
「今を貫き通してこそ未来がある」と語る倉持社長



全社員参加型プロジェクト



次期も増収増益をめざします

今後の見通しにつきましては、引き続き受注競争の激化や原価の高騰が見込まれますが、オフセット輪転印刷設備や製本設備のスケールメリットを強みに売上高増加に取り組むとともに、オフセット輪転機にインライン加工設備を付加し、生産時間の短縮や製造コスト圧縮に取り組んでまいります。

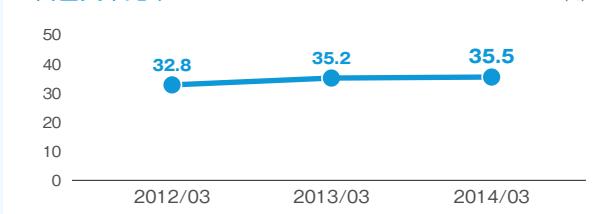
次期(平成27年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高440億円、営業利益23億5千万円、経常利益20億9千万円、当期純利益11億9千万円を見込んでおります。

2015年3月期
連結売上高(予想)
44,000百万円

連結財務諸表 (単位：百万円)

連結貸借対照表		第34期 (当期) <small>平成26年3月31日現在</small>	第33期 (前期) <small>平成25年3月31日現在</small>
資産の部	流動資産	17,889	14,743
	固定資産	21,730	18,800
	有形固定資産	17,501	15,387
	無形固定資産	2,003	1,513
	投資その他の資産	2,225	1,900
	繰延資産	11	—
資産合計		39,631	33,543
負債の部	流動負債	14,194	12,847
	固定負債	11,370	8,888
	負債合計	25,564	21,736
純資産の部	株主資本	13,614	11,427
	資本金	3,335	2,511
	資本剰余金	3,329	2,505
	利益剰余金	6,948	6,410
	自己株式	△0	△0
	その他の包括利益累計額	452	380
	純資産合計	14,066	11,807
負債純資産合計		39,631	33,543

●自己資本比率

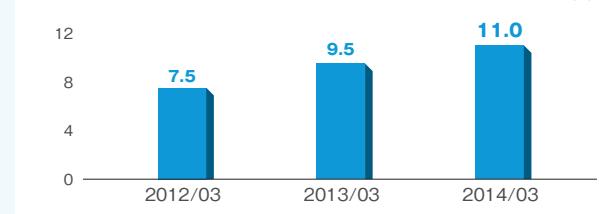


連結損益計算書		第34期 (当期) <small>自平成25年4月1日 至平成26年3月31日</small>	第33期 (前期) <small>自平成24年4月1日 至平成25年3月31日</small>
売上高	41,572	35,574	
売上原価	35,843	30,831	
売上総利益	5,728	4,743	
販売費及び一般管理費	3,811	2,864	
営業利益	1,917	1,878	
営業外収益	59	46	
営業外費用	269	238	
経常利益	1,707	1,686	
特別利益	41	0	
特別損失	67	109	
税金等調整前当期純利益	1,681	1,576	
法人税等	647	658	
少数株主損益調整前当期純利益	1,034	918	
当期純利益	1,034	918	

連結キャッシュ・フロー計算書

連結キャッシュ・フロー計算書		第34期 (当期) <small>自平成25年4月1日 至平成26年3月31日</small>	第33期 (前期) <small>自平成24年4月1日 至平成25年3月31日</small>
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,677	1,486	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,410	△680	
財務活動によるキャッシュ・フロー	178	△1,008	
現金及び現金同等物の増減額	1,445	△201	
現金及び現金同等物の期首残高	6,746	6,948	
現金及び現金同等物の期末残高	8,192	6,746	

1株当たり配当金



会社概要

会社概要	
本社所在地	東京都板橋区清水町36番1号
設立年月日	昭和55年8月1日
資本金	33億3,581万円
従業員数	700名(平成26年3月31日現在・連結)
工場	<ul style="list-style-type: none"> ■本庄第1工場・本庄第2工場・本庄第3工場 埼玉県本庄市いまい台1丁目32 ■製本第1工場 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美1600-13 ■製本第2工場 埼玉県本庄市いまい台2丁目74 ■製本第3工場・製本第4工場 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美1424-1
営業所	札幌／名古屋／大阪／高松
子会社	<ul style="list-style-type: none"> (株)SIC (株)暁印刷 (株)共立製本マーケティング

役員構成(平成26年6月27日現在)

代表取締役会長	野田 勝憲	最高経営責任者(CEO)
代表取締役社長	倉持 孝	最高執行責任者(COO)
取締役	中井 哲雄	(株)SIC代表取締役社長
取締役	佐藤 尚哉	管理本部長
常勤監査役	川尻 建三	
監査役	窪川 秀一	公認会計士・税理士
監査役	木村 純	
執行役員	狩野 博紀	第8営業本部長
執行役員	船木 敏勝	第1製造本部長

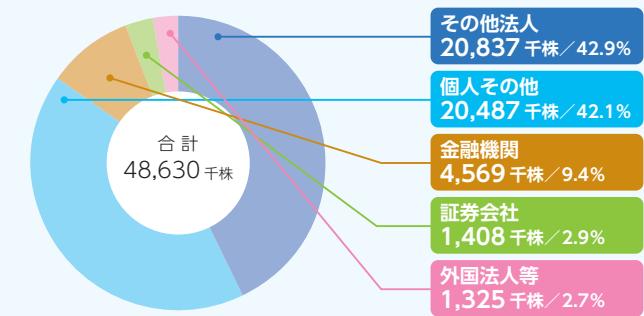
株式の状況 (平成26年3月31日現在)

株式の状況	
発行可能株式総数	130,720,000株
発行済株式総数	48,630,000株
株主数	7,746名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
(株)ウエル	6,279	12.91
東京インキ(株)	2,190	4.50
(株)小森コーポレーション	2,030	4.17
共栄会	1,562	3.21
野田 勝憲	1,482	3.05
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	1,170	2.41
井奥 貞雄	1,160	2.39
(株)桂紙業	1,060	2.18
(株)ペルーナ	1,000	2.06
(株)プロトコーポレーション	1,000	2.06
サカダイクス(株)	1,000	2.06

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで		
定時株主総会	6月		
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日	
	期末配当金	3月31日	
	中間配当金	9月30日	(中間配当を実施する場合)
単元株式数	100株		
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-232-711 (通話料無料)		
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-782-031 (通話料無料)		
公告の方法	電子公告の方法により行います。 但し、やむをえない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL http://www.kyoritsu-printing.co.jp/		
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部		

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行株式会社）ではお手続きできませんので、ご注意下さい。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

但し、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

KYORITSU
共立印刷株式会社

〒174-8860 東京都板橋区清水町36番1号
TEL.03-5248-7801 (管理本部)



環境保全のため、FSC® 認証紙と植物油インキを使用しています。